

News Release

2024年4月30日

太陽誘電・リバネス:「リバネス奨学金 太陽誘電ゼミ」を開催

—9名の学生が社会課題解決に向けたゼミ活動を実施—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長執行役員:佐瀬 克也、本社:東京都中央区、以下「当社」)は、株式会社リバネス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 COO:井上 浄、以下「リバネス」)とともに、学生のチャレンジに幅広く活用できる奨学金プログラムとして「リバネス奨学金 太陽誘電ゼミ」を開催しました。ゼミのテーマは、「ものづくりを通して世界を変えたいアントレプレナーを輩出する」で、2024年2月から4月まで約3か月間、当社新川崎センター「SOLairoLab (そらいろラボ)」(以下「SOLairoLab」)にて実施しました。

当社は、新事業の創出に向け、多様な技術やノウハウを持つ企業や外部機関との協業を積極的に推進しています。2020年には、異なる業種や技術を持つ企業同士が交流するオープンイノベーション活動を推進する研究開発拠点として、SOLairoLab を開設しました。

今回、当社とリバネスは、「ものづくりを通して世界を変えたいアントレプレナーを輩出する」をテーマに、「リバネス奨学金 太陽誘電ゼミ」の募集を行いました。多くの学生からさまざまな社会課題に関するテーマの応募があり、その中から9名の学生が今回のゼミに参加しました。

ゼミ活動においては、当社社員やリバネスのメンターが課題解決手法の助言、SOLairoLab にある測定装置や3Dプリンターなど実験装置を利用したさまざまな試験や試作の支援を行い、課題解決の手段や新しいソリューション創出を模索しました。

当社は、「おもしろ科学で より大きく より社会的に」をミッションに掲げています。今後も、科学を通じた社会課題解決の一助となる活動を進めてまいります。